

中学部通信



ブノンペン補習校
中学部通信 3月号
2018年3月17日(土)
内山・増田

* 離れても、ずっと友達 *

海外の学校は転校が多く、クラスメートがどんどん変わっていきます。補習校も同様で、この中学部メンバーと一緒にいられる時間には限りがあります。住む場所が変わっても友達でいるには、どうしたらいいのでしょうか？今年の学習発表会は、このテーマの劇に取り組みます。太宰治の小説『走れメロス』を参考に台本を作りました。メロスを信じて待っている、セリヌンティウスが主人公です。牢屋の中で彼は、どのようにメロスを信じたのでしょうか？直接会えない友人を信じ続けた彼の心の動きから、離れて暮らす友達を信じる秘訣を学びました。劇の前後に解説が入り、演じる場面は3つあります。10分以内でテンポよく演じるためには練習が不可欠です。全員が自分のポジションをしっかりと演じることで、聴衆の皆さんにもメッセージが伝わります。このメンバーで取り組める、最後の行事です。みんなで力を出し合って、ずっと心に残る思い出にしていきたいと思います！

